

# 小学校におけるフッ化物洗口法によるむし歯予防効果

～学校歯科健診結果集計から～

木下明美、山内裕子、藤崎淳一郎（日向保健所）森木大輔（中央保健所）

## 1 はじめに

県では、健康みやざき行動計画 2.1 において「集団でフッ素洗口をしている施設数を増やす」等の目標を設定し、市町村むし歯予防事業を推進してフッ化物を応用したむし歯予防の取り組みを推奨している。日向保健所管内では 4 市町村の保育所、幼稚園、小学校においてフッ化物洗口に取り組んでおり、小学校においては、美郷町北郷区が平成 16 年度から県内ではじめてフッ化物洗口を実施している。今回、平成 13 年度から当保健所で実施している学校歯科健診結果集計から、美郷町北郷区小学校、中学校における永久歯の一人平均むし歯数の経年比較からフッ化物洗口の効果について検討した。

## 2 対象及び方法

対象：管内学校歯科健診受診者

平成 16 年度：管内小学生 5,379 名、中学生 2,765 名、北郷区小学生 84 名、中学生 62 名

平成 19 年度：管内小学生 5,619 名、中学生 2,864 名、北郷区小学生 86 名、中学生 35 名

方法：管内と美郷町北郷区の小学校中学校集計結果から、フッ化物洗口開始前の平成 16 年度と開始後の平成 19 年度について一人平均むし歯数を比較した。

## 3 美郷町北郷区における小学校フッ化物洗口の概要

平成 13 年度に北郷村歯科保健推進協議会を設置し、小学校（2 か所）でのフッ化物洗口導入を視野に入れた協議を毎年開催。学校教職員への研修会を経て平成 16 年度に小学校保護者への説明会を開催し、平成 17 年 2 月から 1 か所、平成 17 年 6 月から 1 か所フッ化物洗口（週 1 回法：450ppm）を開始した。また、区内保育所（1 か所）は平成 16 年 12 月から、幼稚園（1 か所）は平成 17 年 2 月からフッ化物洗口を開始した。フッ化物洗口実施率は、平成 19 年度では保育所 100%、幼稚園 78.3%、小学校 79.3% だった。

## 4 結果

平成 16 年度一人平均むし歯数は、管内、北郷区ともに 6 歳から 14 歳まで同じ傾向であった（図 1）。

平成 19 年度一人平均むし歯数は、7 歳から 11 歳までは、管内では平成 16 年度よりやや低かったが、北郷区ではさらに低かった。また、12 歳から 14 歳までは、管内では平成 16 年度と同程度で、北郷区では 14 歳で低かった（図 2）。

平成 16 年度を基準として平成 19 年度の小学生の一人平均むし歯数の減少率をみると、管内では -13.3～20.3%、北郷区では 53.0～96.2% だった（図 3）。

平成 19 年度の 12 歳一人平均むし歯数は、管内 2.86 本、北郷区 2.81 本とともに、全国 1.60 本、宮崎県 2.20 本を上回っていた。

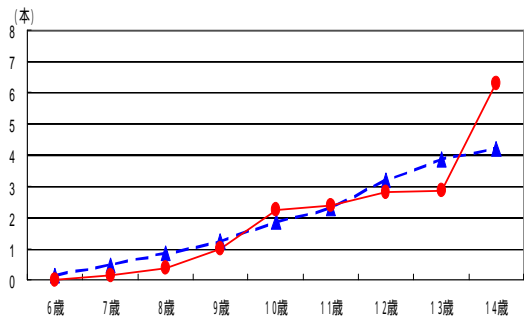


図1 平成16年度一人平均むし歯数

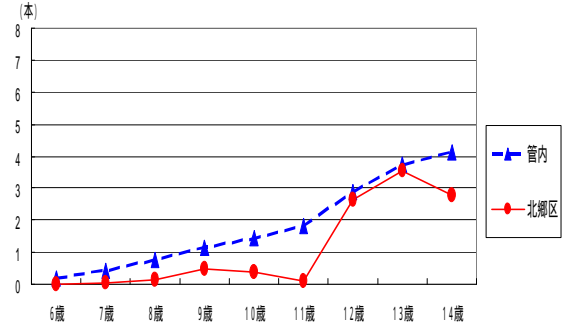


図2 平成19年度一人平均むし歯数

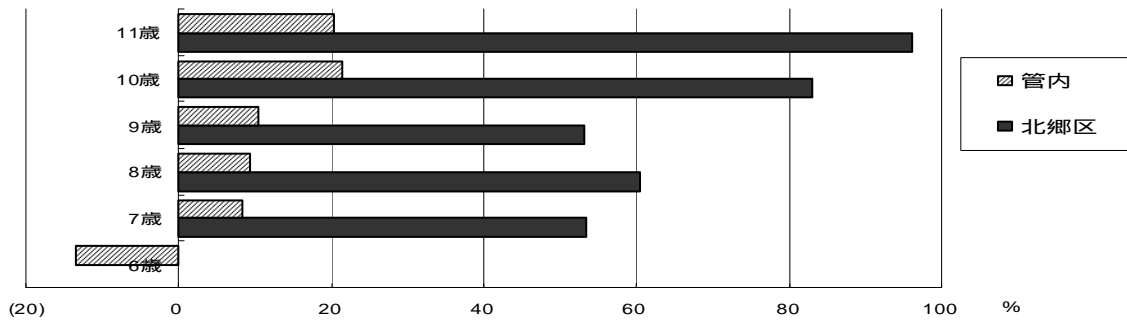


図3 永久歯むし歯減少率

## 5 考察

フッ化物洗口は永久歯が生え始めた直後から効果があるといわれ、保育所、幼稚園から小学校、中学校と継続していくことが重要であり、厚生労働省のフッ化物洗口ガイドラインにおいても、4歳児から14歳児までの期間に実施することがう蝕予防対策として最も大きな効果をもたらすと記載されている。北郷区は保育所、幼稚園から小学校までフッ化物洗口を実施しており、フッ化物洗口開始から3年で、対象数が少ないことからフッ化物洗口の効果が高いという明確な評価は難しいと考えるが、平成19年度の一人平均むし歯数の減少率が53.3%～96.2%という結果は宮崎県地域歯科保健マニュアルに記載されている40～60%よりも高い数字となっている。また、北郷区保育所・幼稚園・学校関係者からは、フッ化物洗口をすることにより、子どもたちの関心が口腔に向けられるようになり、子どもたち自身が積極的にむし歯予防に取り組むようになったとの意見が聞かれた。全国的な指標となっている12歳児一人平均むし歯数については、県の平均には及ばないものの今後、北郷区でのむし歯数の減少については期待できると思われる。今後は中学校の一人平均むし歯数が多いことから、小学校のみならず中学校でのフッ化物洗口についても実施に向けて提言をしていく必要がある。保健所は、歯科保健結果集計を蓄積し結果を示していくことで未実施の地域にもフッ素洗口の取り組みを提案していきたい。

## <参考文献>

- 1)筒井昭仁.フッ化物応用と公衆衛生 特集「口腔保健のこれから」.保健医療科学.2003;52:34-45.
- 2)地域歯科保健マニュアル.宮崎県福祉保健部.2000.
- 3)う蝕予防のためのフッ化物洗口実施マニュアル.フッ化物応用研究会編.2003.
- 4)フッ化物洗口ガイドライン.厚生労働省.2003.